

がっこうきゅうしょくおうえんだん 学校給食応援団だより



がっこうきゅうしょくおうえんだん 学校給食応援団とはみんなが食べている給食のために、野菜や果物を育てて、給食センターへ運んでくれる農家のグループの事です。

おうえんだんは、佐久、臼田、浅科、望月にそれぞれあり、約100人のメンバーで活動をしています。

おうえんだんが育てている野菜や果物は給食でたくさん使われています。

毎日の給食に応援団のみなさんがどんな食材を出してくれているのかを考えてくれるとうれしいです。

今回はそんな応援団の活動の一部を紹介します。

のうぎょうたいけん 農業体験！

臼田小学校の三年生、浅科小学校の三年生が農業体験をしました。いつも食べているじゃがいもを自分たちで収穫でき、とても良い経験になりましたね。

今回の体験を通して農業の楽しさが少しでもわかってもらえたらうれしいです！



臼田小学校

臼田学校給食応援団の池田さんの話を聞きながら、じゃがいもを収穫しました。畑の中からは小さなじゃがいもがたくさんできました！ほかに、大根、かぶの種まきもしました。収穫の様子は次回お知らせします。



浅科小学校

加藤応援団長の畑でじゃがいもを掘りました。土が柔らかく、じゃがいもが掘りやすかったです。靴や手を泥だらけにしながら、みんな夢中になってじゃがいもを掘っていました。





きゅうしょく ～給食ができるまで～



まいにち た きゅうしょく ひと かか
みんなが毎日食べている給食にはたくさんの人が関わっています。

がっこうきゅうしょくほくぶ きゅうしょく ちょうり み
学校給食北部センターで給食が調理されているところを見せてもらいました！

きゅうしょく つか おお
給食に使われる大きく
そだ しょうかく
育ったキャベツを収穫し
ようす
ている様子です。



おうえんだんいん ひらしま りょうじ
応援団員 平嶋 良治さん

しょうかく
収穫されたキャベツは、
きゅうしょくおうえんだん ちよくせつきゅうしょく
給食応援団が直接給食
センターに届けます。



マネージャー くろみさお たかこ
マネージャー 棚澤 孝子さん

きゅうしょく
給食センターでは、
キャベツの重さや品質を
ひんしつ
チェックします。



かんせい
完成!

がっこうきゅうしょくおうえんだん
学校給食応援団のキャベツが
きゅうしょく
給食のサラダになりました！



これはサラダを和えているところ
です。大きな釜で一度にたくさん
りょう つく
の量を作ります。



キャベツは給食センター
の皆さんによって、サラダに
ちょうり
調理されます。



がっこうきゅうしょく おも で 学校給食の思い出



こうづ ゆか だんちやう
神津 有葉 団長

うすだ がっこうきゅうしょくおうえんだん
(白田学校給食応援団)

ぎゅうにゅう
牛乳、ロールパン、またはわかめごはん、ミネストローネ、ポテトグラタン、
はるさめ たなばた いじやう しょうちゅうがくせいとうじ わたし もっと す きゅうしょく
春雨サラダ、七タゼリー。以上は小中学生当時の私が最も好きだった給食
のメニューたちです。たまにおたよりで給食メニューのレシピが載っていて、
いえ はは つく きゅうしょく じかんちゅう
家でも母に作ってもらっていました。給食の時間中はどちらかというと校内
ほうそう ききながら もくもく たべることが すきで、たべおとると ともだち はなし き
放送を聞きながら黙々と食べることが好きで、食べ終わると友達の話聞きなが
ら本を読んでいました。友達と重い鍋を運んで、配膳して・・・そういった準備
かたづ ぶく きゅうしょく じかん ほんとう なつか たの おも で
片付けを含め、給食の時間でしたね。本当に懐かしい、楽しい思い出です。